

事務事業名	道路舗装補修事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	土木課	H29係等名	維持係	H28担当課等名	土木課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	44	交通機関と道路の充実			
目的	対象(誰・何を)	舗装済市道			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どうい状態にするか)	道路舗装の不良か所を補修することにより、安全で円滑な交通を確保する。			舗装延長:km(管理係資料による)	1324
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	舗装補修実施か所数:か所		200	200	200
	定性目標					
事業概要	破損した舗装か所や老朽化した舗装を補修し、安全な交通の確保と、沿道住民の住環境の保全を図る。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 道路舗装補修工事(オーバーレイ・舗装打ち替え・部分補修等) (上下水道工事関連含む)			1 補修工事数		1 261カ所
	2 区画線(白線)補修工事			2 白線補修延長		2 11,200m
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		224,343	185,754	185,274	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		224,343	185,754	185,274		
人件費計(千円)②		9,266	0	0	0	
正規職員所要時間		1,990				
臨時職員所要時間		2,000				
総事業費①+②		233,609	185,754	185,274	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	舗装補修を行い市道の供用性能を維持することができた。					
改革改善の考え方	①問題点	幹線道路の大規模な舗装補修が必要となってきた。				
	②改革提案	予算拡大 市道の維持管理方針により点検修繕を行う。				